



草木が生い茂っていたときの旧運動場西側の石垣



草木の伐採によって姿を現しました城の面影をしのぶことができます



江戸時代から残ると考えられる石垣も旧小学校手前左に確認されました

市役所のある城山は、水軍の将であった九鬼嘉隆が築いた鳥羽城の跡です。これまで、鳥羽城については、明治時代になって城が取り壊しになり、その後、埋め立てや開発によって城山周辺には、お城の面影は一部しか残っていないとされてきました。

現在、鳥羽城跡である城山の一部樹木の伐採を行なっていますが、以前のコラムでもお伝えしたように、これまで草木に覆われていたために、

今後、資料調査や段階的に発掘調査を行うことで、謎の多い鳥羽城について解明していきたいと思えます。

鳥羽城の全貌が見えてきた!!

鳥羽のお宝 再発見!



vol.20

教育委員会生涯学習課 ☎ 1268

認識されていなかった石垣が、姿を現しました。12月号で紹介した旧鳥羽幼稚園裏の石垣もその一つですが、そのほかにも随所に江戸時代から残ると考えられる石垣が残っていることがわかりました。古い石垣と現在の地形を城の絵図と照合すると、海側は削平されて、残っていません。しかし、天守閣のあった旧鳥羽小学校の運動場周辺については、石垣や建物は残っていません。城が存在した当時の地形をある程度残している、城の面影をしのぶことができます。

みんな子育て



子育て広場

だっこでほっと

とばっこの 保護者のかたへ

vol.14

子育て支援センター ☎・FAX 7221

菜の花のあざやかな黄色に春を感じるこのごろです。

3月・4月といえば「別れ」「旅立ち」「出発」「出会い」：の言葉を連想します。

新しいことへの期待や大きくなったことへの喜び、そしてまた、不安、心配な気持ちが交错しているかたも少なくないでしょう。

日ごろから、子どもたちの「心」「気持ち」に寄り添っていくことが大切です。

次のことを心のポケットに入れて、お過ごしくださいとうれしいです。

①声を掛ける
何気ないことでも「気持ち」「心」を声に出して伝える

②よく聴く

子どもの声に耳を傾ける

③受容、共感する

子どもの行動には、一つひ

とつ大切な意味があるので、その意味を知るために言動を受け入れる

④あいづちとうなづき
子どもに優しいまなざしをかける

⑤心の対話をする
子どもの行動の背後にある心を読み取る

⑥子どもと同じ視線で話す
子どもの心に近づきます

子どもは日々、着実に成長しています。子どもと向き合い、「あなたのことを大切に思っているよ」「あなたのこと大好きだよ」と思う気持ちを発信してください。

親と子のつながり合ったあたたかさやぬくもりは、大人になってもきつと忘れないでしょう。